



120

Shops for TJ Wrangler. HOT WIRED

プロショップに聞く。TJの魅力。

Shops for TJ Wrangler. HOT WIRED

オープンならではの音づくり。

ラングラーがオープンだからといって音響をあきらめる手はない。
オープンにはオープンならではのセッティングでサウンドを楽しもう。



HOT WIRED

愛知県名古屋市中区千代田5-12-21
☎052-262-8831
URL: <http://hotwired.tripod.co.jp>

Detail Cuts



1 ヘッドユニットはカロツェリアを採用。専門ショップならではの見事な加工が施す。まるで純正のようだ。



2 左右のフロントの足元には6.5インチのスピーカーが埋め込まれる。これもKICKER。しかもマリン用である。



3 高出力のアンプを搭載することもあり、バッテリーは容量の大きなOPTIMA RED 100にスイッチしてある。



4 サブウーハーはKICKERの10インチ。クリアで重厚なサウンドが実現される。パワーアンプはKICKER IMPULSE。



5 JEEPのロゴがくり抜かれるフロントバンパー。これはオーナーが購入前から装着されていたものらしい。



6 スペアタイヤもFRPのラックに収まる。撮影車はそれにカッティングシートを貼ったもの。雰囲気はガラリ変わる。



「ジープに乗るならラングラー、ラングラーに乗るならソフトトップのオープンボディ……、という図式はひとつのセオリーだろう。オフロードのスタビリティを強烈にアピールするこいつが、4WDの王様であることは間違いない。

とはいえ、こいつで常に不整地を駆け回っているなら話は別だが、タウンユースがメインなら、もっと楽しいカーライフを演出しない手はない。コンパクトサイズのこいつは、もっとも身近なアメリカンSUVだ。そこで、カーオーディオに注目。

ラングラーだからといって、なにもサウンドドライブをあきらめることはない。南風を体いっぱい浴びながら、好きなアーティストの曲をクリアな音で聴くのは気持ちがいいに決まっている。

ここで紹介するラングラーはKICKERのマリン用防水スピーカーを採用している。アンプもラック内に納めアクリルでカバー、軽量化も考慮されスピーカーのマウントはFRP製となる。つまり、「多少の雨なら問題なし」というシステムが組み込まれている。

しかも、見た目は派手だが、このサウンドシステムは外に向けたものではない。ちゃんとドライバーズシートに座ったとき、一番いい音が聴こえるセッティングとなっている。



このラングラーに乗るならオーナーの最高傑作